

ふじみ野市立福岡小学校の地域協働学校の教育活動

1 本校の地域協働学校とは

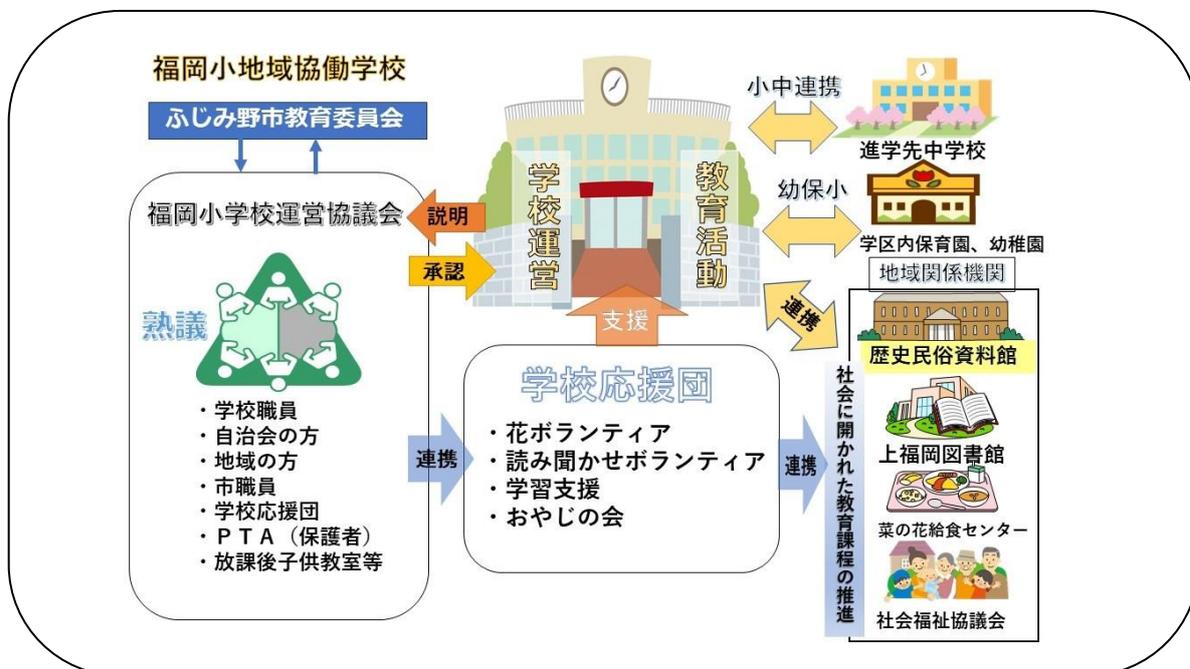
ふじみ野市で始まった地域協働学校は、学校運営協議会を核として、市役所の各課と連携して地域と協働した教育活動を推進することにある。本校では、民俗資料館、上福岡図書館、菜の花給食センター、社会福祉協議会と連携して、総合的な学習の時間、社会、国語等で、横断的な教育活動を推進していくこと。また、地域と協働した教育活動として学校応援団（花ボランティア、読み聞かせ、学習支援、おやじの会）と様々な教育活動を推進することにある。（イメージ図参照）

本来、地域協働学校とは、社会に開かれた教育課程における方策であり、上記の活動のみではない。低学年の生活科での地域探検も地域協働学校の活動であり、学区内の中学校、幼稚園、保育園、農家等の地域の方との交流活動もそれにあたる。

また、昨年までの活動を広義に見ていくと、5年生の市役所の環境課（環境学習）、武州ガス（エコクッキング）、県立川の博物館（川の学習）、環境センターとの連携。3年生の人権教室。4年生のセイコーモータースクール（自転車教室）、県立文書館（埼玉県立体地図づくり）、6年生の国際交流センターとの交流、県立文書館、平和資料館による社会科の授業など市の施設、県の施設との活動も地域協働学校の活動の一つである。

それらの活動を本校の学校運営協議会に説明、熟議を経て意見を頂いたり、協力して頂いたりして頂くことで、本校の教育活動をより充実していくことである。

2 イメージ図



3 イメージ図の各組織について

(1) 【学校運営協議会】

学校運営協議会制度は、学校応援団や地域関係機関との連携した教育活動を推進することができる。学校運営協議会では、地域自治会の代表、各地域機関の長、学校応援団代表の方に学校運営協議会委員となってもらい、本校の地域協働学校としても教育活動につい

て説明、熟議してもらっている。今年度も地域機関、学校応援団、自治会長も含めた学校運営協議委員に協力してもらい、地域と連携した教育活動をさらに推進していく。

(2) 【他機関との連携】

本校では、学校応援団組織に加えて地域の関係機関との連携を進めている。歴史民俗資料館の持つ地域人材や教育資源を本校の教育活動の学習支援にご協力いただいている。その他にも上福岡図書館、なの花給食センター、社会福祉協議会とも連携を進めている。

4 学校応援団による主な活動内容

(1) 学習支援

本校では、保護者・地域の方による学習支援と各地域機関のスタッフ、地域ボランティアによる学習支援が行われている。



【家庭科学習の補助】



【民俗資料館ボランティアによる昔遊び】



【地域方の歴史授業】

(2) 学校環境美化（花ボランティア）

学校の環境美化の取組として、学校応援団の花ボランティアの方や保護者の方が学校の教育活動にそった栽培活動や親子除草作業を行っている。

1年	あさがお、チューリップ
2年	ミニトマト、さつまいも
3年	キャベツ、綿、小松菜
4年	へちま、うり、ゴーヤ
5年	人権の花
6年	じゃがいも
あすの木	なす、トマト、さつまいも、じゃがいも、大根



(3) 読み聞かせ（読み聞かせボランティア）

読書活動の推進を図るため、月に1回の朝の業前活動に各クラス学校応援団による読み聞かせを行っている。また、昼休みには、毎年企画した特別読み聞かせも実施している。

保護者が大部分のため保護者向けの読み聞かせ講座を図書館スタッフが講師で行うことで、継続的な人数確保にも努めている。



【読み聞かせシアター】

5 地域機関との連携

学校運営協議会に各機関の代表に出席していただき、本校の教育内容を地域の委員の方や学校応援団コーディネーターが目標を共有してもらい、教育指導計画に基づいた開かれた教育課程の実践を行っている。主な活動例は、以下のとおりである。

1年 昔遊び 2年 学区探検（各地域機関） 3年 食育（なの花給食センター）
4年 福祉（社会福祉協議会） 5年 国語（上福岡図書館） 6年 社会（民族資料館）